



きれいな学校 輝く笑顔 ~J(授業)A(挨拶)S(清掃)MI(身だしなみ)N(仲間)~

大久保中だより

〒338-0815 さいたま市桜区五関 2 8 2

Tel 048-852-3554 Fax 048-840-1430

Mail Address : okubo-j@saitama-city.ed.jp

今、立ち上がる時
～がんばろう日本！がんばろう九州！！～

校長 澤田純一

平成 28 年度も順調にスタートすることができました。始業式、入学式、避難訓練、新入生歓迎会、学年集会など全体行動が目に見えて良好です。一人ひとりに集団の一員としての自覚が芽生えてきたと思うとともに、日頃、生徒を支えていただいております保護者の皆様、地域の皆様に改めて感謝申し上げます次第であります。おかげさまで、生徒に、そして学校に良い変化が生まれています。

さて、九州地方では 4 月 14 日から連続的に大地震が起こり、多くの方が犠牲となりました。心よりお見舞い申し上げます。

また、現在でも復旧作業が行われており、避難所で不自由な生活をしている方々がいらっしゃいます。辛苦の胸中を察せずにはられません。そのような中、本校の生徒会は自分たちにできることを考え、募金活動を行うこととしました。大変ありがたい事です。日本人として、義在る者として、迅速な対応をしてくれた皆さんに頭が下がると同時に、誇りに思うものです。人の痛みを自分の事としてとらえることのできる優しさ、加えて、災害に負けじと立ち向かう強さが皆さんの迅速な行動から見てとれました。きっと、九州の方々も皆さんの気持ちを受け取ってくれることでしょう。そして、皆さんの励ましに勇気をもって応えてくれることと思います。私は校長として「これぞ、大久保中学校の生徒である！」と胸を張ります。今回の地震に対して、皆さんが取った行動は何にも代えがたいものであり、称賛に値するものです。本当にありがとうございます。

一方、悲しいニュースも聞こえてきます。「火事場泥棒」というやつです。避難して空き家になった家に忍び込み、金品を強奪していく行為を言います。まさに、人の弱みに付け込んだ卑劣極まりない行為と言わざるを得ません。いかなる理由があろうとも言語道断であり許さざる行為と言えます。

今回のような災害が起こり改めて様々な事を考えさせられました。人として、校長として何ができるか。また、何が大切である。今なお九州地方の方々には耐え難い苦境の中にいると思いますが、それでも希望をすてず生き抜いて欲しいと願っています。そして、この大久保中学校から皆さんと共に「がんばろう日本！がんばろう九州！！」とエールを送りたいと思います。その声は、きっと九州で困難に直面している方の心に届くことでしょう。

そして、校長として皆さんに「がんばろう大久保中！ありがとう大久保中！！」とメッセージを送り、最大の感謝の言葉とします。